

京都市考古資料館特別展示
2023.7.8(土) - 11.19(日)

おこしやす、古墳時代へ



鳥羽遺跡出土人物埴輪

京都市考古資料館 1 階特別展示コーナー

主催：京都市考古資料館・(公財)京都市埋蔵文化財研究所
後援：歴史街道推進協議会  歴史街道



中久世遺跡出土石製模造品



水垂遺跡出土木製壺鏡



中臣遺跡出土土足文土器



醍醐古墳群出土土耳環



鳥羽遺跡出土箆形土器

およそ3世紀中頃から7世紀中頃にかけて、東北北部以北と沖縄諸島を除く日本列島において、前方後円墳をはじめとする巨大な古墳が築られました。この時代を古墳時代といいます。古墳によって表現されるのは、古墳被葬者の地域における卓越であり、階級差を内包した地域社会の姿です。こうした古墳は、互いによく似た墳形や内部施設、副葬品を採用しており、墓制を共有した多くの地域首長に支えられた中央政権が大和や河内に存在しました。それは、7世紀に成立する統一的な律令国家を準備する国家形成途上の様子を示すものです。畿内政権の近くに位置したこの時代の京都の様子はどのようであったでしょうか。今回の展示では、発掘調査で得られた出土品や遺構の写真パネルを通じて、古墳時代の京都に暮らした人々の生活の変化や様々な生産活動、戦争の様子、祭祀や墓制、渡来文化の痕跡等をご紹介します。

関連イベント

記念講演会

- 9月17日(日)：内田好昭(京都市考古資料館)
「古墳時代の京都と渡来文化」
- 10月14日(土)：渡邊都季哉(京都市埋蔵文化財研究所)
「石製模造品と古墳時代の京都—中久世遺跡の調査から—」
- 11月12日(日)：熊井亮介(京都市文化財保護課)
「京都市域の古墳—最近の発掘調査成果をふまえて—」

時間：午後2時～3時半
場所：京都市考古資料館3階旧貴賓室
定員：各回30名(事前予約制・先着順)
料金：1人1,000円(当日受付でお支払い)

遺跡見て歩き

- 9月16日(土)10時～：桂坂
大枝山古墳群など。
 - 11月18日(土)10時～：向日市
元稲荷古墳、寺戸大塚古墳など。
- 時間：午前10時から約2時間
場所：各回の集合場所は異なるので、京都市考古資料館のホームページをご確認ください。
定員：各回10名(事前予約制・先着順)
料金：1人2,000円(保険料込み、当日受付でお支払い)

館長展示解説

- 7月9日(日)・8月11日(祝・金)
時間：午後2時から約1時間半
場所：京都市考古資料館1階特別展示コーナー
定員：各回10名(事前予約制・先着順)
料金：1人1,000円(当日受付でお支払い)

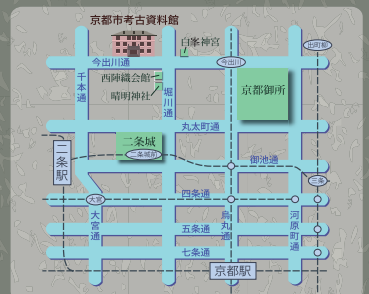
川柳

- 募集期間：7月8日(土)～10月29日(日)
結果発表：11月14日(火)
テーマ：特別展示「おこしやす、古墳時代へ」に関連する考古資料を題材とした作品で、未発表のもの。
応募方法：応募用紙に作品、ペンネーム、氏名、メールアドレス、電話番号、住所を記入し、館内の応募箱に投函。Eメール、郵送での応募も可能。

※上記の関連イベント(川柳を除く)は、**事前予約制**です。開催日の前日、午後5時までに京都市考古資料館の受付へ直接申込または電話、Fax、e-mailにて**お名前とお電話番号**をお知らせください。

入館無料

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日 月曜日(祝日の場合は開館、翌平日が休館)
アクセス 市バス「今出川大宮」下車すぐ
市バス「堀川今出川」下車西へ2分



京都市考古資料館
Kyoto City Archaeological Museum

京都市上京区今出川通大宮東元伊佐町 265 番地の 1
TEL.075-432-3245 (代) FAX.075-431-3307
E-mail: museum@kyoto-arc.or.jp